

平成 29 年 第 5 回 定 例 会 一 般 質 問 通 告 事 項

<p>12 月 7 日 午 後</p>	<p>石 森 啓 司 議 員 (尾 道 未 来 ク ラ ブ) 質 問 方 式 : 一 問 一 答 方 式</p>
	<p>1 千光寺公園に観光バスを誘致し、観光客を増やすためには (1)観光バスをより多く誘致するには千光寺登山道路の拡張・整備をするべき (2)観光は光を見せること、つまり美しいものを見せることであるが、整備する考えは</p>
	<p>2 地域住民が安心安全な生活をするための要望に応える土木事業予算の増額を (1)地域から出される年間要望数と年間完了数、予算確保の状況について (2)地域住民の安心安全な生活環境を守る観点に基づいた土木予算の増額と取り組み時期について</p>
	<p>3 尾道駅周辺地区公共空間活用整備の目的・調査内容について (1)どのような目的で何を調査するつもりなのか。また、具体的な事業計画と調査結果の活用は (2)尾道ほど海辺のオープンカフェが似合う街はない。オープンカフェを運営するための方法</p>
	<p>4 地球温暖化が叫ばれている今日、小中学校にエアコン設置を (1)尾道市の小中学校の夏・冬の教室の気温に対する教育委員会の認識は (2)広島県の小中学校エアコン設置率と尾道市の小中学校エアコン設置率と今後の教育委員会の方針について (3)尾道市の小中学校へのエアコン設置の完了時期について</p> <p>5 尾道市教育の学力最下位を脱出するための学力向上を目指すには (1)学力・学習調査、最下位状態の原因はどこにあると考えるか。また、県内トップレベルの学力を目指すためにどのような計画があるのか (2)上位校の確かな学力向上の実態の検証とそれを他の学校にどのように活用するつもりなのか (3)教職員の業務簡素化について (4)県や市の支援教員加配を受けられていない学校への対処について (5)学校支援員のさらなる加配を県や国に要請し増やしていく取り組みについて</p>

(6) 県内トップレベルを目指す教育委員会の今後の取り組みと方針について